

発言No.

8

受付No.

9

令和 4年 11月 22日
8時 50分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 20 番 氏名 西田清久

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 財政運営の考え方について

(1) 歳入について

- ① 中国電力三隅火力発電所2号機が11月から稼働し、来年度の税収（自主財源）に与える影響と市長の政策に向けての所見を問う。

(2) 市民生活について

- ① コロナから始まり、ロシア・ウクライナ戦争、円安、輸入問題などで市民生活に直結したあらゆる必需品が高騰しており、市民の経済を圧迫している。元に戻ることは考えにくい中で、市長は市民生活をどう守ろうとされるのか所見を問う。
- ② 低所得者の割合が多い浜田市として、小学校の新一年生に国の交付金を活用して、ランドセルを無料配布する考えについて所見を問う。

2 市が所有する公共施設のあり方について

- ① 浜田市第2期公共施設再配置実施計画が策定されている中、新たに土地の取得や施設を増やす場合、基準となるものがあるのか所見を問う。
- ② 公共施設再配置実施計画では、建物の耐用年数などに応じて実施期間を設けているが、休眠状態の施設は積極的に譲渡、払い下げを行って活用した方がよいと思うが、所見を問う。

3 人材不足と移住・定住戦略について

- ① 一次産業、二次産業、サービス産業など担い手不足、後継者不足、職人不足が続く中、空き家バンク等の住居と職業をパックにして浜田市の新商品として売り出すことを考えてはどうか所見を問う。